

第3回公共交通情報標準規格実用化検討ワーキンググループ

場 所 (株)大塚商会 本社 200 会議室

議 事 次 第

1. 公共交通情報標準暫定規格案の策定について
2. 公共交通情報標準暫定規格案の項目説明
3. 実証実験用システムデモ
4. その他

【配布資料】

- | | |
|-----|-------------------------|
| 資料1 | : 公共交通情報標準暫定規格案の策定について |
| 資料2 | : 公共交通情報標準暫定規格案項目一覧 |
| 資料3 | : 公共交通情報暫定規格案のXML各要素の説明 |
| 資料4 | : 公共交通情報暫定規格案のXMLサンプル |

公共交通情報標準暫定規格案の策定について

1. 対象となる公共交通事業者

- ①鉄道事業者
- ②軌道事業者
- ③バス事業者
- ④旅客船・フェリー事業者
- ⑤航空事業者

データフォーマットとしては、上記公共交通事業者に対応するものを考慮する。

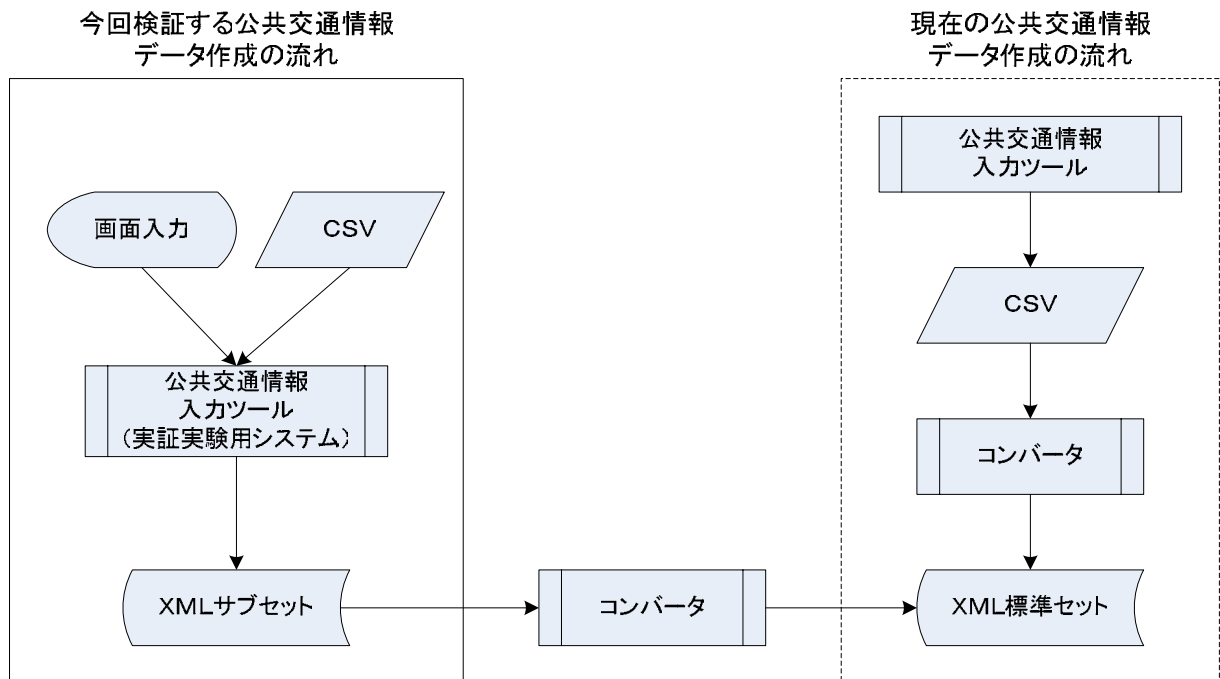
但し、鉄道事業者、航空事業者に関しては、既に公共交通情報提供事業者でのデータ収集・作成がほぼ完全に行われている状況であり、公共交通事業者でのデータ入力不要と考える。

これらの事業者のフォーマットの見解は交通情報提供事業者に意見を伺う。

バス事業者、旅客船・フェリー事業者に関しては、事務局案をベースに実証実験用入力ツールを作成し、事業者に使用していただき意見を伺う。

2. 公共交通情報標準暫定規格案の位置づけ

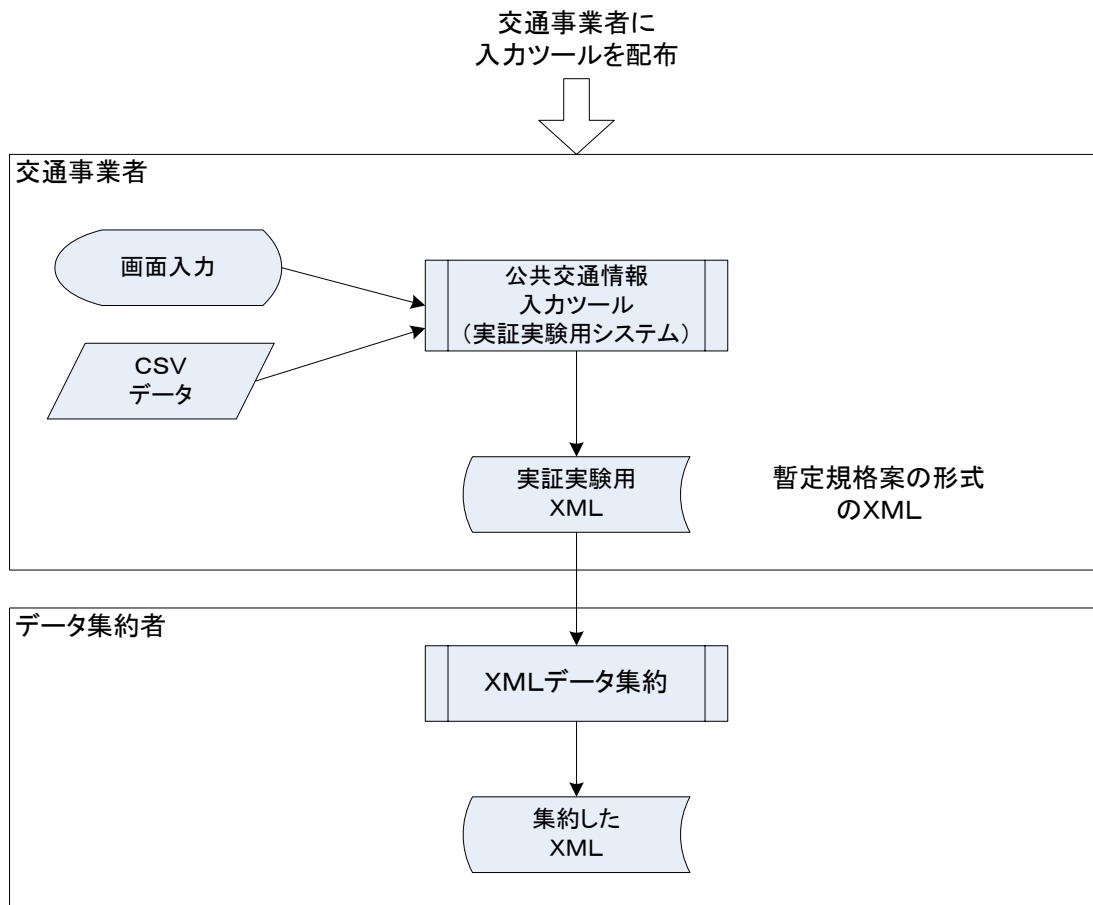
交通事業者が入力しやすいフォーマットとして、公共交通情報XMLのサブセットを作成する。



現在の公共交通情報データ標準（XML標準セット）へは、コンバータにより変換出来るものとする。

XMLサブセットからXML標準サブセットへのコンバータに関しては、今後の検討課題

3. 今回作成する公共交通情報入力ツール（実証実験用システム）の運用イメージ



データ集約者は、今後どこが行うのか未定である。
集約したXMLの利活用に関しては、今後の検討課題である。

■実証実験の協力を賛同して頂けた事業者（主にバス事業者）に対してデータ入力を行って頂く。

- ①路線系統、バス停の入力
 - ・メニュー画面での入力。
 - ・CSVからの取り込み。
- ②ダイヤの入力
 - ・メニュー画面で表形式での入力。
 - ・CSVからの取り込み。
- ③運賃の入力
 - ・メニュー画面で三角表での入力。
 - ・CSVからの取り込み。
- ④事業者情報、支社情報、その他料金、コメントなど
 - ・メニュー画面で個別に入力。
- ⑤バス停位置、路線図の入力
 - ・地図を背景に緯度・経度を取得しつつ入力する。

【画面例】

バス検索データ編集

路線リスト

路線名	運営団体
高森駅	イーグルバス
高森川駅1	イーグルバス
高森川駅2	イーグルバス
若葉線(高茶小学校)	北海道北見バス
水直橋循環	後援バス
蓮根1	ほすバス

路線時刻表

平日 | 日祝 |

停留所\便名	1便	2便	3便	4便	5便	6便	7便	8便	9便
緑園通				7:40	8:37	9:33	10:29	11:25	12:25
寿町				7:40	8:37	9:33	10:29	11:25	12:25
ボスフル				7:41	8:38	9:34	10:30	11:26	12:26
道立病院				7:42	8:39	9:35	10:31	11:27	12:27
高茶西町1丁目				7:43	8:40	9:36	10:32	11:28	12:28
緑ヶ丘通	6:46	6:57	7:27	7:46	8:43	9:39	10:35	11:31	12:31
高茶小学校	6:46	6:57	7:27	7:46	8:43	9:39	10:35	11:31	12:31
高茶商店街入口	6:47	6:58	7:28	7:47	8:44	9:40	10:36	11:32	12:32
緑ヶ丘公園入口	6:47	6:58	7:28	7:48	8:45	9:41	10:37	11:33	12:33
若葉5丁目	6:48	6:59							
若葉7丁目	6:49	7:00							
夕陽ヶ丘7号線	6:50	7:01							
双葉団地	6:51	7:02							
夕陽ヶ丘6号線	6:52	7:03							
夕陽ヶ丘5号線	6:54	7:04							
高茶西町1丁目	6:55	7:05							
道立病院	6:55	7:05							

料金設定

料金表

路線内均一料金(A)

降車\乗車	ひたか	十条	一条	ひたか	中宿	高萩	高萩	高萩	高萩	女影	埼玉	下鹿	高麗	高麗	高麗	中鹿
十条通	170															
一条通	170	170														
ひたか団地入口	170	170	170													
中宿	170	170	170	170												
高萩橋	170	170	170	170	170											
高萩駅入口	170	170	170	170	170	170										
高萩駅	170	170	170	170	170	170	170									
高萩駅入口	170	170	170	170	170	170	170	170								
女影	170	170	170	170	170	170	170	170	170							
埼玉女子短期大学前	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170						
下鹿山	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170					
高麗川団地第二折返場	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170	170				
高麗川団地中央	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	170	170		
高麗川団地第一折返場	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	220	170	170	170	
中鹿山	220	220	220	220	220	220	220	180	180	180	170	170	170	170	170	
小畦橋	230	230	230	230	230	230	230	180	180	180	170	170	170	170	170	170
鹿山	230	230	230	230	230	230	230	180	180	180	170	170	170	170	170	170

路線情報編集

路線名称(N): 若葉線(高茶小学校通り)

運営名称(O): 北海道北見バス

バス停リスト

- バス停名称
- 南町1丁目
- 中の島1丁目
- 農協
- 本町1丁目
- 東急百貨店
- 2条通
- 北見郵便局
- 学園通
- HBC
- 緑園通
- 寿町
- ボスフル
- 道立病院
- 高茶西町1丁目
- 緑ヶ丘通
- 高茶小学校
- 高茶商店街入口
- 緑ヶ丘公園入口
- 若葉5丁目
- 若葉7丁目
- 夕陽ヶ丘7号線
- 双葉団地
- 夕陽ヶ丘6号線
- 夕陽ヶ丘5号線
- 高茶西町1丁目
- 道立病院
- ボスフル
- 寿町
- 緑園通
- HBC
- 学園通
- 北見郵便局
- 2条通
- 東急百貨店
- 本町1丁目
- 農協
- 南町1丁目(終点)

バス停情報

追加(A) | 更新(S) | 削除(D)

バス停名称(N): 南町1丁目

経度(E): 143.905575 | 緯度(D): 43.795696 | バス停一覧(O)

OK | キャンセル

公共交通情報標準暫定規格案 項目一覧

情報の種類	構成要素										
	データ内容	属性									
公共交通情報サブセット[1]											
作成情報[1]											
バージョン[1]	バージョン										
作成者[1]	作成者	作成日付									
更新者[?]	更新者	更新日付									
作成注記[?]	コメント										
事業者[+]		区分名称									
事業者情報[1]		名称	名称読み	略称	略称読み	事業者ID					
事業者住所[1]	住所										
事業者郵便番号[1]	郵便番号										
事業者TEL[?]	電話番号										
事業者FAX[?]	FAX番号										
事業者URL[?]	URL										
事業者注記[?]	注記										
支社情報[*]		名称	名称読み	略称	略称読み						
支社住所[?]	住所										
支社郵便番号[?]	郵便番号										
支社TEL[?]	電話番号										
支社FAX[?]	FAX番号										
支社URL[?]	URL										
支社注記[?]	注記										
路線[+]		名称	名称読み	通称	上下区分	路線区分					
路線条件[*]											
運行曜日[*]	曜日										
運行日[*]	運行日										
運行期間[*]		開始日	終了日	開始時間	終了時間						
乗降地点[2+]		名称	名称読み	経度	緯度	路線内番号	前区間距離	前区間換算距離	乗換フラッグ	市町村コード	コメント
出入口[*]	名称	経度	緯度	コメント							
便情報[+]											
便条件[*]											
運行曜日[*]	曜日										
運行日[*]	運行日										
運行期間[*]		開始日	終了日								
便[+]		便名称	内部便番号	便番号	便種別	行先	接続元便番号	接続元路線	接続先便番号	接続先路線	コメント
乗降地点並び[?]	乗降地点番号並び										
着[?]	着時刻並び										
発[1]	発時刻並び										
番線[?]	番線並び										
運賃[*]		名称	適用条件	コメント							
運賃条件[*]											
運行曜日[*]	曜日										
運行日[*]	運行日										
運行期間[*]		開始日	終了日	開始時間	終了時間						
乗降地点並び[?]	乗降地点番号並び										
金額[+]	金額並び	路線内番号									
特別料金[+]	金額並び	路線内番号	種別								
均一運賃[?]	金額										
路線内距離運賃[*]	金額	乗降距離	適用条件	名称	コメント						
路線内加算距離料金[*]	金額	乗降距離	適用条件	名称	コメント						
区間物理経路[*]	経度・緯度並び	路線内番号1	路線内番号2								
路線記事[?]	記事										
距離運賃[*]	金額	乗降距離	適用条件	名称	コメント						
加算距離料金[*]	金額	乗降距離	適用条件	名称	コメント						
特殊料金[*]	金額	適用範囲	名称	コメント							
割引情報[*]	割引率	適用範囲	名称	コメント							

(情報の出現回数) [*]0回以上 [+]¹1回以上必須 [1]¹1回必須 [2+]²2回以上必須 [?]0または1回

1 路線条件、便条件、運賃条件における運行曜日

運行を行う曜日を指定する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。(記述例：<運行曜日>月水金/<運行曜日>)
現在のデータ標準の編成の曜日の記述も可能とする。(下記参照)

全日、平日、土曜、休日、平土、土休、平休、臨時、
第1、3、5 土曜、第2、4 土曜、第1、3、5 土曜+休、第2、5 土曜+休、偶数日、奇数日

2 便の記述について

着タグに着時刻並びを、発タグに発時刻並びを記述する。
バス事業者などにおいては、発時刻しか所有していないことがほとんどなので着時刻は、省略可能とする。
最終乗降地点においては、発時刻の定義で、着時刻とみなす。

時刻並びの記述について

下記のように、乗降地点の数だけカンマ区切りで、時分秒(HH:MM:SS)で記述する。

<発>08:00:00,08:11:00,08:19:00,08:26:00,08:30:00</発>

※時分秒の記述は、容量を節約できるのでHHMMSSの方が良くないか？ また、秒を省略可能としないか？

3 運賃の適用条件の記述

定期運賃や深夜割増運賃を記述する時に利用する。適用条件に“定期”、“深夜”などと記述する。
また、等級、設備などでの複数の運賃の記述を行う場合、適用条件によって運賃を複数定義する。
例としては、“一等級料金”、“二等級料金”、“三等級料金”、“三等級料金” など

4 特殊料金の適用範囲

フェリーでの特殊手荷物など、本来の料金に対して一定額の加算をされる料金のサービスがある場合、特殊料金で記述できる。
その際、適用条件として、“特殊手荷物(自転車)”と“特殊手荷物(自動二輪)” などとして複数の追加運賃を記述する。

5 乗り入れのある路線の記述(同一事業者内のみ)

例えば、総武線が中央線に乗り入れる場合、路線の記述としては総武線の始発～終点までの駅のリストを1つの路線として定義する。

6 開始日、終了日、開始時間、終了時間の記述について

開始日、終了日：YYYY-MM-DD形式で記述する。 YYYYYMMDDで良くないか？
開始時間、終了時間：HH:MM形式で記述する。 HHMMで良くないか？

7 乗換フラッグについて(自動車交通局での検討結果に基づく)

他社路線、他モードとの乗換利便を示すデータ項目として、乗換フラッグの整備を行う。
アルファベットあるいは数字からなる8文字以内の半角文字とする。

<乗換フラッグの設定ルール(案)>

◆乗換可能な他社の駅停留所が存在する場合は、乗換フラッグとして以下の8桁を設定する。

フラッグ種別	桁数	フラッグ
【歩行距離】	1 桁	1：同一標柱・駅 2：近接駅停留所(同一ターミナル内 or 50m以内) 3：乗換可能(100m以内) 4：乗換可能(200m以内) 5：乗換可能(200m以上)
【モード】	4 桁※	1：路線バス 2：高速バス 3：鉄道・軌道 4：航空 5：フェリー・旅客船 6：その他 7：ターミナル(複数機関乗換可)
【上屋整備状況】	1 桁	1：同一上屋内 2：連絡通路あり(屋根付き) 3：連絡通路無し
【陸橋・地下通路利用】	1 桁	1：あり(EV等あり) 2：あり(EV等なし) 3：なし(EV等あり) 4：なし(EV等なし)
【歩道横断回数】	1 桁	1：1回 2：2回 3：3回以上

※【モード】についてターミナルなどで複数交通機関の乗り継ぎ可の場合は“7”を選択するか、該当する交通機関番号を4つまで選択可能とする。

8 前区間距離、前区間換算距離について

各乗降地点の、1つ前の乗降地点からの距離を指定する。
前区間換算距離は、実際の距離ではなく運賃計算上の距離がある場合指定する。

9 便の接続元路線、接続先路線について

XMLの情報が特定路線の一部のみを切り取った状態で表現している場合、XML情報で示される最初および最後の乗降地点は路線の途中を示す形となる。
このため、それ以前または以後との関連を示すために接続元路線、接続先路線の情報を記述する。

10 加算距離料金について

特急料金のように、距離に対して加算料金が発生する場合に指定する。
運賃を計算する際に、距離運賃に加算される料金を記述する。
路線内加算距離料金は、路線により料金が違う場合に指定する。

公共交通情報暫定規格案のXML各要素の説明

1. 作成情報

(1) 内容

ファイルのバージョンや作成者に関する情報を子要素として記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

バージョン :バージョン番号を記述する。

作成者 :作成者を記述する。

更新者 :更新者を記述する。

作成注記 :作成したファイルに対するコメントを記述する。

(4) 記述例

<作成情報>

<バージョン>1.10</バージョン>

<作成者 作成日付="2006-04-20">山本 太郎</作成者>

<更新者 更新日付="2006-04-20">山本 太郎</更新者>

<作成注記>9 月ダイヤ改正</作成注記>

</作成情報>

1. 1. バージョン

(1) 内容

ファイルのバージョン番号を記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

1. 2. 作成者

(1) 内容

作成者を記述する。

(2) 属性

作成日付 :ファイルの作成日付を記述する。書式:YYYY-MM-DD

(3) 子要素

なし

1. 3. 更新者

(1) 内容

作成者を記述する。

(2) 属性

更新日付 :ファイルの更新日付を記述する。書式:YYYY-MM-DD

(3) 子要素

なし

1. 4. 作成注記

(1) 内容

作成したファイルに対するコメントを記述する。

データの有効期間などもここに記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

2. 事業者

(1) 内容

事業者に関する情報を子要素として記述する。
公共交通のモード毎に定義する。

(2) 属性

区分名称 : 公共交通のモード名称を記述する。
バス、鉄道、軌道、航空、フェリー・旅客船、その他

(3) 子要素

事業者情報 : 事業者に関する基本的な情報を記述する。
路線 : 路線に関する情報を記述する。
距離運賃 : 事業者単位の距離に適応した運賃の金額を記述する。
加算距離料金: 距離に対して加算料金が発生する場合に記述する。
特殊料金 : 運賃に対して一定額の加算をされる料金のサービスがある場合、その金額を記述する。
割引情報 : 子供料金など、一定の割引率で定義できる料金の割引率を記述する。

(4) 記述例

<事業者 区分名称="バス"> ……</事業者>

2. 1. 事業者情報

(1) 内容

事業者に関する基本的な情報を記述する。

(2) 属性

名称 : 事業者の名称を記述する。
名称読み : 事業者の名称の読みをひらがなで記述する。
略称 : 事業者の略称を記述する。
略称読み : 事業者の略称の読みをひらがなで記述する。
事業者 ID : 事業者 ID を記述する。

(3) 子要素

事業者住所 : 住所を記述する。
事業者郵便番号: 郵便番号を記述する。
事業者 TEL : 電話番号を記述する。
事業者 FAX : FAX 番号を記述する。
事業者 URL : URL を記述する。
事業者注記 : 注記を記述する。

(4) 記述例

<事業者情報 名称="株式会社 ABC 交通" 名称読み="かぶしきがいしゃえーびーしーこうつう">
<事業者住所>東京都千代田区飯田橋</事業者住所>
<事業者郵便番号>123-4321</事業者郵便番号>
<事業者 TEL>03-123-7777</事業者 TEL>
<事業者 FAX>03-123-8888</事業者 FAX>
<事業者 URL>http://www.kaisya.co.jp/sisya</事業者 URL>
<事業者注記>コメント欄</事業者注記>
</事業者情報>

2. 2. 支社情報

(1) 内容

事業者に関する基本的な情報を記述する。

(2) 属性

- 名称 : 支社の名称を記述する。
- 名称読み : 支社の名称の読みをひらがなで記述する。
- 略称 : 支社の略称を記述する。
- 略称読み : 支社の略称の読みをひらがなで記述する。

(3) 子要素

- 支社住所 : 住所を記述する。
- 支社郵便番号 : 郵便番号を記述する。
- 支社 TEL : 電話番号を記述する。
- 支社 FAX : FAX 番号を記述する。
- 支社 URL : URL を記述する。
- 支社注記 : 注記を記述する。

(4) 記述例

```
<支社情報 名称="東京支社" 名称読み="とうきょうししゃ">  
  <支社住所>東京都千代田区飯田橋</支社住所>  
  <支社郵便番号>123-4321</支社郵便番号>  
  <支社 TEL>03-123-7777</支社 TEL>  
  <支社 FAX>03-123-8888</支社 FAX>  
</支社情報>
```

2. 3. 路線

(1) 内容

路線に関する情報を記述する。

(2) 属性

名称 : 路線の名称を記述する。

名称読み : 路線の名称の読みをひらがなで記述する。

通称 : 路線の通称を記述する。

上下区分 : 上下線区分を記述する。("上り"、"下り")

路線区分 : 路線の区分を記述する。(主要幹線、地方交通線などの区分)

(3) 子要素

路線条件 : 路線の運行に関する条件を記述する。

乗降地点 : 駅、バス停、港、空港に関する情報を記述する。

(4) 記述例

<路線 名称="大塚循環" 名称読み="おおつかじゅんかん">.....</路線>

<路線 名称="大塚2系" 名称読み="おおつかにけい" 上下区分="上り">.....</路線>

2. 3. 1. 路線条件

(1) 内容

路線の運行に関する条件を記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

運行曜日 : 運行を行う曜日を指定する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。

運行日 : 運行日(特定の日付)を記述する。

運行期間 : 運行を行う期間を指定する。

(4) 記述例

<路線条件>.....</路線条件>

2. 3. 1. 1. 運行曜日

(1) 内容

路線の運行を行う曜日を記述する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。

現在のデータ標準の編成の曜日の記述も可能とする。(下記参照)

全日、平日、土曜、休日、平土、土休、平休、臨時、第1、3、5 土曜、
第2、4 土曜、第1、3、5 土曜+休、第2、5 土曜+休、偶数日、奇数日

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行曜日>月水金</運行曜日>

2. 3. 1. 2. 運行日

(1) 内容

路線の運行を行う日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。(特定の日付)

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行日>2006-05-05</運行日>

2.3.1.3. 運行期間

(1) 内容

路線の運行を行う期間を記述する。

(2) 属性

開始日 : 運行開始日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。

終了日 : 運行終了日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。

開始時間 : 運行開始時間を HH:MM 形式で記述する。(24時間表記)

終了時間 : 運行終了時間を HH:MM 形式で記述する。(24時間表記)

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>

<運行期間 開始時間="07:00" 終了時間="19:00"></運行期間>

2.3.2. 乗降地点

(1) 内容

駅、バス停、港、空港に関する情報を記述する。

(2) 属性

名称 : 乗降地点の名称を記述する。

名称読み : 乗降地点の名称の読みをひらがなで記述する。

経度 : 駅の経度を少数点以下6桁の10進表記で記述したものを1,000,000倍して整数化したものを記述する。座標系は世界測地系に従う。

139.573257 → 139573257

緯度 : 駅の緯度を少数点以下6桁の10進表記で記述したものを1,000,000倍して整数化したものを記述する。座標系は世界測地系に従う。

35.368257 → 35368257

※現在のデータ標準では下記に示す表記方法となっている。これに関しては、サブセットから標準セットへのコンバータで対応する。

経度 130 度 50 分 39 秒 → $(130 \times 3600 + 50 \times 60 + 39) \times 1000 = 471039000$

緯度 33 度 53 分 52 秒 → $(33 \times 3600 + 53 \times 60 + 52) \times 1000 = 122032000$

路線内番号 : 当該路線内の番号を記述する。

前区間距離 : 路線内において一つ前の乗降地点からの距離。

(例: 1.16 は、1.16km=1160m を意味する)

前区間換算距離: 路線内において一つ前の乗降地点からの換算距離。

(例: 1.16 は、1.16km=1160m を意味する)

乗換フラッグ: 他社路線、他モードとの乗換利便を示す。

アルファベットあるいは数字からなる8文字以内の半角文字とする。

◆乗換可能な他社の駅停留所が存在する場合は、乗換フラッグとして以下の8桁を設定する。

フラッグ種別	桁数	フラッグ
【歩行距離】	1桁	1:同一標柱・駅 2:近接駅停留所(同一ターミナル内 or50m以内) 3:乗換可能(100m以内) 4:乗換可能(200m以内) 5:乗換可能(200m以遠)
【モード】	4桁※	1:路線バス 2:高速バス 3:鉄道・軌道 4:航空 5:フェリー・旅客船 6:その他 7:ターミナル(複数機関乗換可)
【上屋整備状況】	1桁	1:同一上屋内 2:連絡通路あり(屋根付き) 3:連絡通路無し
【陸橋・地下通路利用】	1桁	1:あり(EV等あり) 2:あり(EV等なし) 3:なし(EV等あり) 4:なし(EV等なし)
【歩道横断回数】	1桁	1:1回 2:2回 3:3回以上

※【モード】についてターミナルなどで複数交通機関の乗り継ぎ可の場合は“7”を選択するか、該当する交通機関番号を4つまで選択可能とする。

市町村コード:JISで規格されている5桁の市町村コードを記述する。

コメント :乗降地点に関するコメントを記述する。

(3)子要素

出入口 :乗降地点の出入口に関する情報を記述する。

(4)記述例

<乗降地点 名称="大山" 名称読み="おおやま" 経度="139573257" 緯度="35368257" 路線内番号="1" 前区間距離="0.00" 市町村コード="13101"> </乗降地点>

2.3.2.1. 出入口

(1)内容

乗降地点の出口などに関する情報を記述する。

駅 :出入口名称

バス停 :標柱が複数ある場合などは標柱の番号などを記述する。

港 :発着栈橋の名称などを記述する。

空港 :発着ゲートの番号・名称などを記述する。

(2)属性

経度 :駅の経度を少数点以下6桁の10進表記で記述したものを1,000,000倍して整数化したものを記述する。座標系は世界測地系に従う。

139.573257 → 139573257

緯度 :駅の緯度を少数点以下6桁の10進表記で記述したものを1,000,000倍して整数化したものを記述する。座標系は世界測地系に従う。

35.368257 → 35368257

コメント :出入口に関するコメントを記述する。

(3)子要素

なし

(4)記述例

<出入口 経度="139758314" 緯度="35699059">1番</出入口>

<出入口 経度="139757585" 緯度="35702057">B3</出入口>

<出入口 経度="139754868" 緯度="35703891">北埠頭</出入口>

2.3.3. 便情報

(1) 内容

便に関する情報を子要素で記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

便条件 : 便の運行に関する条件を記述する。

便 : 便に関する情報を記述する。

(4) 記述例

<便情報>.....</便情報>

2.3.3.1. 便条件

(1) 内容

便の運行に関する条件を記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

運行曜日 : 運行を行う曜日を指定する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。

運行日 : 運行日(特定の日付)を記述する。

運行期間 : 運行を行う期間を指定する。

(4) 記述例

<便条件>.....</便条件>

2.3.3.1.1. 運行曜日

(1) 内容

便の運行を行う曜日を記述する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。

現在のデータ標準の編成の曜日の記述も可能とする。(下記参照)

全日、平日、土曜、休日、平土、土休、平休、臨時、第1、3、5 土曜、
第2、4 土曜、第1、3、5 土曜+休、第2、5 土曜+休、偶数日、奇数日

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行曜日>月水金</運行曜日>

2.3.3.1.2. 運行日

(1) 内容

便の運行を行う日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。(特定の日付)

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行日>2006-05-05</運行日>

2.3.3.1.3. 運行期間

(1) 内容

便の運行を行う期間を記述する。

(2) 属性

開始日 : 運行開始日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。
終了日 : 運行終了日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。
開始時間 : 運行開始時間を HH:MM 形式で記述する。(24時間表記)
終了時間 : 運行終了時間を HH:MM 形式で記述する。(24時間表記)

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

```
<運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>  
<運行期間 開始時間="07:00" 終了時間="19:00"></運行期間>
```

2.3.3.2. 便

(1) 内容

便に関する情報を記述する。

(2) 属性

便名称 : 便の名称を記述する。
内部便番号 : 内部処理用の便番号
便番号 : 事業者において識別している便番号(列車番号など)
便種別 : 特急、急行、快速などの種別
行先 : 行先名称
接続元便番号: 他社路線から乗り入れを行っている場合に、接続元の便番号を記述する。
接続元路線 : 他社路線から乗り入れを行っている場合に、接続元の路線名を記述する。
接続先便番号: 他社路線に乗り入れている場合に、接続先の便番号を記述する。
接続先路線 : 他社路線に乗り入れている場合に、接続先の路線名を記述する。
コメント : 便に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

乗降地点並び: 乗降地点の番号の並びをカンマ区切りで記述する。
着 : 着時刻の並びをカンマ区切りで記述する。
発 : 発時刻の並びをカンマ区切りで記述する。
※バス事業者などにおいては、発時刻しか所有していないことがほとんどなので着時刻は、省略可能とする。最終乗降地点においては、発時刻の定義で、着時刻とみなす。
番線 : 発着番線の並びをカンマ区切りで記述する。

(4) 記述例

```
下記のように、乗降地点の数だけカンマ区切りで、時分秒(HH:MM:SS)で記述する。  
<便 便名称="1 便" 内部便番号="1" 行先="大海">  
  <乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>  
  <発>08:00:00,08:11:00,08:19:00,08:26:00,08:30:00</発>  
</便>  
<便 便名称="のぞみ 107 号" 内部便番号="10" 便種別="新幹線" 行先="新大阪">  
  <着>07:55:00, ,08:18:00, , , , , , , ,09:42:00, , ,10:22:00,10:40:00</着>  
  <発>08:03:00, ,08:19:00, , , , , , , ,09:43:00, , ,10:23:00, </発>  
  <番線>17, ,5, , , , , , , ,10, , ,12,15</番線>  
</便>
```

2. 3. 3. 2. 1. 乗降地点並び

(1) 内容

乗降地点の番号の並びをカンマ区切りで記述する。

乗降地点並びは、当該路線の乗降地点の路線内番号を順番(昇順または降順)に指定する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

路線内の乗降地点が5箇所の場合は下記に示すように記述する。

<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>

2. 3. 3. 2. 2. 着

(1) 内容

着時刻の並びをカンマ区切りで記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

2. 3. 3. 2. 3. 発

(1) 内容

発時刻の並びをカンマ区切りで記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

2. 3. 3. 2. 3. 番線

(1) 内容

発着番線の並びをカンマ区切りで記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

2.3.4. 運賃

(1) 内容

運賃に関する情報を記述する。

(2) 属性

名称 : 運賃の名称を記述する。

適用条件 : 定期運賃や深夜割増運賃を記述する時に利用する。適用条件に“定期”、“深夜”などと記述する。

コメント : 運賃に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

運賃条件 : 運賃に関する運行日、運行時間の条件を記述する。

金額 : 運賃の金額の並びをカンマ区切りで記述する。

特別料金 : 特別料金(特急料金、指定料金など)の金額の並びをカンマ区切りで記述する。

(4) 記述例

<運賃>.....</運賃>

<運賃 適用条件="定期" 名称="6ヶ月定期">.....</運賃>

2.3.4.1. 運賃条件

(1) 内容

運賃に関する条件を記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

運行曜日 : 運行を行う曜日を指定する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。

運行日 : 運行日(特定の日付)を記述する。

運行期間 : 運行を行う期間を指定する。

(4) 記述例

<運賃条件>.....</運賃条件>

2.3.4.1.1. 運行曜日

(1) 内容

ここで定義する運賃を適用させる曜日を記述する。日月火水木金土の内、運行する曜日を記述する。
現在のデータ標準の編成の曜日の記述も可能とする。(下記参照)

全日、平日、土曜、休日、平土、土休、平休、臨時、第1、3、5 土曜、
第2、4 土曜、第1、3、5 土曜+休、第2、5 土曜+休、偶数日、奇数日

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行曜日>土休</運行曜日>

2.3.4.1.2. 運行日

(1) 内容

ここで定義する運賃を適用させる日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。(特定の日付)

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<運行日>2006-05-05</運行日>

2.3.4.1.3. 運行期間

(1) 内容

ここで定義する行う運賃を適用させる期間を記述する。

(2) 属性

開始日 : 運行開始日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。

終了日 : 運行終了日を YYYY-MM-DD 形式で記述する。

開始時間 : 運行開始時間を HH:MM 形式で記述する。(24時間表記)

終了時間 : 運行終了時間を HH:MM 形式で記述する。(24時間表記)

(3) 子要素

(4) 記述例

<運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>

<運行期間 開始時間="22:00" 終了時間="5:00"></運行期間>

2.3.4.2. 乗降地点並び

(1) 内容

乗降地点の番号の並びをカンマ区切りで記述する。

乗降地点並びは、当該路線の乗降地点の路線内番号を順番(昇順または降順)に指定する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

路線内の乗降地点が5箇所の場合は下記に示すように記述する。

<乗降地点並び>2,3,4,5</乗降地点並び>

2.3.4.3. 金額

(1) 内容

運賃の金額の並びをカンマ区切りで記述する。

金額の並びは、属性で指定された路線内番号の乗降地点から他の乗降地点への金額を、三角表のイメージで記述する。

(2) 属性

路線内番号 : 乗車する乗降地点の路線内番号を指定する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

路線内の乗降地点が5箇所の場合は下記に示すように記述する。

<金額 路線内番号="1">110,130,160,200</金額>

<金額 路線内番号="2">120,150,190</金額>

<金額 路線内番号="3">130,160</金額>

<金額 路線内番号="4">150</金額>

2.3.4.4. 特別料金

(1) 内容

特別料金の金額の並びをカンマ区切りで記述する。

金額の並びは、属性で指定された路線内番号の乗降地点から他の乗降地点への金額を、三角表の

イメージで記述する。(金額と同様)

(2) 属性

路線内番号 : 乗車する乗降地点の路線内番号を指定する。

種別 : 特別料金の種別を記述する。(特急料金など)

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<特別料金 路線内番号="1">1000,1000,1500,2000</金額>

<特別料金 路線内番号="2">1000,1000,1500</金額>

<特別料金 路線内番号="3">1000,1000</金額>

<特別料金 路線内番号="4">1000</金額>

2.3.5. 均一運賃

(1) 内容

均一運賃の金額を記述する。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<均一運賃>150</均一運賃>

2.3.6. 路線内距離運賃

(1) 内容

路線内における距離に適応した運賃の金額を記述する。

(2) 属性

乗降距離 : データ内容に示す運賃を適用する最大距離を記述する。(単位 km)

適用条件 : 定期運賃や深夜割増運賃を記述する時に利用する。適用条件に“定期”、“深夜”などと記述する。

名称 : 運賃の名称を記述する。

コメント : 運賃に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<路線内距離運賃 乗降距離="10" 適用条件="深夜">200</路線内距離運賃>

2.3.7. 路線内加算距離料金

(1) 内容

路線内における距離に対して加算料金が発生する場合に記述する。

(2) 属性

乗降距離 : データ内容に示す運賃を適用する最大距離を記述する。(単位 km)

適用条件 : 特急料金などを記述する時に利用する。適用条件に“特急料金”などと記述する。

名称 : 運賃の名称を記述する。

コメント : 運賃に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<路線内加算距離料金 乗降距離="100" 適用条件="特急料金">2000</路線内加算距離料金>

2.3.8. 区間物理経路

(1) 内容

乗降地点間の物理経路の経度と緯度の並びをカンマ区切りで記述する。

2つ以上で経路の変化点の数分、経度・緯度のセットで記述する。

(2) 属性

路線内番号1: 物理経路の端点となる乗降地点の路線内番号を指定する。

路線内番号2: 物理経路のもう一方の端点となる乗降地点の路線内番号を指定する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

区間内に3点の場合は、以下のように経度・緯度のセットを3つ分記述する。

<区間物理経路 路線内番号 1="1" 路線内番号 2="2"> 139122234,35459278,139122234,35456789,
139124234,35456825</区間物理経路>

2. 3. 9. 路線記事

(1) 内容

路線に関する記事を記述する。観光情報、周辺情報や路線に関する特殊事情など。

(2) 属性

なし

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<路線記事>冬季閉鎖</路線記事>

2. 4. 距離運賃

(1) 内容

事業者単位の距離に適応した運賃の金額を記述する。

(2) 属性

乗降距離 : データ内容に示す運賃を適用する最大距離を記述する。(単位 km)

適用条件 : 定期運賃や深夜割増運賃を記述する時に利用する。適用条件に“定期”、“深夜”などと記述する。

名称 : 運賃の名称を記述する。

コメント : 運賃に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<距離運賃 乗降距離="10">100</距離運賃>

<距離運賃 乗降距離="20">200</距離運賃>

2. 5. 加算距離料金

(1) 内容

距離に対して加算料金が発生する場合に記述する。

(2) 属性

乗降距離 : データ内容に示す運賃を適用する最大距離を記述する。(単位 km)

適用条件 : 特急料金などを記述する時に利用する。適用条件に“特急料金”などと記述する。

名称 : 運賃の名称を記述する。

コメント : 運賃に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<加算距離料金 乗降距離="100" 適用条件="特急料金">2000</加算距離料金>

<加算距離料金 乗降距離="200" 適用条件="指定料金">1000</加算距離料金>

2. 6. 特殊料金

(1) 内容

フェリーでの特殊手荷物など、本来の料金に対して一定額の加算をされる料金のサービスがある場合、その金額を記述する。

(2) 属性

適用範囲 : 特殊料金の適用: "特殊手荷物(自転車)"、"特殊手荷物(自動二輪)"など

名称 : 特殊料金の名称を記述する。

コメント : 特殊料金に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<特殊料金 適用範囲="特殊手荷物(自転車)" 名称="特殊手荷物自転車">500</特殊料金>

2. 7. 割引情報

(1) 内容

子供料金など、一定の割引率で定義できる料金の割引率を記述する。

(2) 属性

適用範囲 : "12歳未満"や"学生"など

名称 : 割引情報の名称を記述する。

コメント : 割引情報に関するコメントを記述する。

(3) 子要素

なし

(4) 記述例

<割引情報 適用範囲="12歳未満" 名称="子供">50%</割引情報>

<割引情報 適用範囲="学生" 名称="学割">10%</割引情報>

```
<?xml version="1.0" encoding="Shift_JIS" ?>
<公共交通情報XMLサブセット>
<作成情報>
  </バージョン>1.10</バージョン>
  <作成者 作成日付="2006-04-20">山本 太郎</作成者>
  <更新者 更新日付="2006-04-20">山本 太郎</更新者>
  <作成注記>9月ダイヤ改正</作成注記>
</作成情報>

<事業者 区分名称="バス">
  <事業者情報 名称="株式会社 ABC交通" 名称読み="かぶしきがいしゃえーびーしーこうつう">
    <事業者住所>東京都千代田区飯田橋</事業者住所>
    <事業者郵便番号>123-4321</事業者郵便番号>
    <事業者TEL>03-123-7777</事業者TEL>
    <事業者FAX>03-123-8888</事業者FAX>
    <事業者URL>http://www.kaisya.co.jp/sisya</事業者URL>
    <事業者注記>コメント欄</事業者注記>
  </事業者情報>
  <路線 名称="大塚1系" 名称読み="おおつかいちけい">
    <路線条件>
      <運行曜日>全日</運行曜日>
      <運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>
    </路線条件>
    <乗降地点 名称="大山" 名称読み="おおやま" 経度="139122234" 緯度="35456789" 路線内番号="1" 前区間距離="0.00">
      <出入口 経度="1391222335" 緯度="354567880">1番</出入口>
      <出入口 経度="1391223542" 緯度="354565590">2番</出入口>
    </乗降地点>
    <乗降地点 名称="大川" 名称読み="おおかわ" 経度="139124234" 緯度="35456825" 路線内番号="2" 前区間距離="1.12">
    </乗降地点>
    <乗降地点 名称="大森" 名称読み="おおもり" 経度="139132234" 緯度="35456345" 路線内番号="3" 前区間距離="0.53">
    </乗降地点>
    <乗降地点 名称="大谷" 名称読み="おおたに" 経度="139152234" 緯度="35457238" 路線内番号="4" 前区間距離="0.87">
    </乗降地点>
    <乗降地点 名称="大海" 名称読み="おおうみ" 経度="139127234" 緯度="35458347" 路線内番号="5" 前区間距離="1.28">
    </乗降地点>
    <路線記事>路線に関する記事</路線記事>
  <便情報>
    <便条件>
      <運行曜日>月水金</運行曜日>
      <運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>
    </便条件>
    <便 便名称="1便" 内部便番号="1" 行先="大海">
      <乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
      <発>08:00:00,08:11:00,08:19:00,08:26:00,08:30:00</発>
    </便>
    <便 便名称="2便" 内部便番号="2" 行先="大海">
      <乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
      <発>09:00:00,09:11:00,09:19:00,09:26:00,09:30:00</発>
    </便>
  </便情報>
  <運賃>
    <乗降地点並び>2,3,4,5</乗降地点並び>
    <金額 路線内番号="1">110,130,160,200</金額>
    <金額 路線内番号="2">120,150,190</金額>
    <金額 路線内番号="3">130,160</金額>
    <金額 路線内番号="4">150</金額>
  </運賃>
  <運賃 適用条件="深夜" 名称="深夜割増" コメント="5割増し">
    <運賃条件>
      <運行期間 開始時間="22:00" 終了時間="04:00"></運行期間>
    </運賃条件>
    <乗降地点並び>2,3,4,5</乗降地点並び>
    <金額 路線内番号="1">170,200,240,300</金額>
    <金額 路線内番号="2">180,230,270</金額>
    <金額 路線内番号="3">200,240</金額>
    <金額 路線内番号="4">230</金額>
  </運賃>
  <運賃 適用条件="定期" 名称="6ヶ月定期">
    <乗降地点並び>2,3,4,5</乗降地点並び>
    <金額 路線内番号="1">10000,12000,15000,19000</金額>
    <金額 路線内番号="2">11000,14000,18000</金額>
    <金額 路線内番号="3">12000,15000</金額>
    <金額 路線内番号="4">14000</金額>
  </運賃>
</路線>
<路線 名称="大塚2系" 名称読み="おおつかにけい">
  <路線条件>
    <運行曜日>全日</運行曜日>
    <運行期間 開始日="2006-04-01" 終了日="2006-12-15"></運行期間>
  </路線条件>
  <乗降地点 名称="大山" 名称読み="おおやま" 経度="139122234" 緯度="35456789" 路線内番号="1" 前区間距離="0.00">
```

<出入口 経度="139122234" 緯度="35456789">1番</出入口>
<出入口 経度="139122334" 緯度="35456559">2番</出入口>
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大川" 名称読み="おおかわ" 経度="139124234" 緯度="35456825" 路線内番号="2" 前区間距離="1.12">
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大森" 名称読み="おおもり" 経度="139132234" 緯度="35456345" 路線内番号="3" 前区間距離="0.53">
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大谷" 名称読み="おおたに" 経度="139152234" 緯度="35457238" 路線内番号="4" 前区間距離="0.87">
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大海" 名称読み="おおうみ" 経度="139127234" 緯度="35458347" 路線内番号="5" 前区間距離="1.28">
</乗降地点>
<路線記事>路線に関する記事</路線記事>
<便情報>
<便 便名称="1便" 内部便番号="1" 行先="大海">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>08:00:00,08:11:00,08:19:00,08:26:00,08:30:00</発>
</便>
<便 便名称="2便" 内部便番号="2" 行先="大海">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>09:00:00,09:11:00,09:19:00,09:26:00,09:30:00</発>
</便>
</便情報>
<路線記事>冬季閉鎖</路線記事>
</路線>
<路線 名称="大塚循環" 名称読み="おおつかじゅんかん">
<路線条件>
<運行曜日>全日</運行曜日>
<運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>
</路線条件>
<乗降地点 名称="大塚" 名称読み="おおつか" 経度="139115432" 緯度="35459278" 路線内番号="1" 前区間距離="0.00">
<出入口 経度="139115433" 緯度="35459279">1番</出入口>
<出入口 経度="139115435" 緯度="35459277">2番</出入口>
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大川" 名称読み="おおかわ" 経度="139124234" 緯度="35456825" 路線内番号="2" 前区間距離="1.12">
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大森" 名称読み="おおもり" 経度="139132234" 緯度="35456345" 路線内番号="3" 前区間距離="0.53">
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大谷" 名称読み="おおたに" 経度="139152234" 緯度="35457238" 路線内番号="4" 前区間距離="0.87">
</乗降地点>
<乗降地点 名称="大塚" 名称読み="おおつか" 経度="139115432" 緯度="35459278" 路線内番号="5" 前区間距離="1.28">
</乗降地点>
<路線記事>路線に関する記事</路線記事>
<便情報>
<便条件>
<運行曜日>平日</運行曜日>
<運行期間 開始日="2006-01-01" 終了日="2006-12-31"></運行期間>
</便条件>
<便 便名称="1便" 内部便番号="1" 行先="大塚">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>08:00:00,08:11:00,08:19:00,08:26:00,08:30:00</発>
</便>
<便 便名称="2便" 内部便番号="2" 行先="大塚">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>09:00:00,09:11:00,09:19:00,09:26:00,09:30:00</発>
</便>
<便 便名称="3便" 内部便番号="3" 行先="大塚">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>15:00:00,15:11:00,15:19:00,15:26:00,15:30:00</発>
</便>
</便情報>
<便情報>
<便条件 運行日条件="休日"></便条件>
<便 便名称="1便" 内部便番号="1" 行先="大塚">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>08:00:00,08:11:00,08:19:00,08:26:00,08:30:00</発>
</便>
<便 便名称="2便" 内部便番号="2" 行先="大塚">
<乗降地点並び>1,2,3,4,5</乗降地点並び>
<発>09:00:00,09:11:00,09:19:00,09:26:00,09:30:00</発>
</便>
</便情報>
<均一運賃>150</均一運賃>
<区間物理経路 路線内番号1="1" 路線内番号2="2">139122234,35459278,139122234,35456789,139124234,35456825</区間物理経路>
<区間物理経路 路線内番号1="2" 路線内番号2="3">139124234,35456825,139122233,35756789,139132234,35456345</区間物理経路>
<区間物理経路 路線内番号1="3" 路線内番号2="4">139132234,35456345,139122245,35452789,139152234,35457238</区間物理経路>
<区間物理経路 路線内番号1="4" 路線内番号2="5">139152234,35457238,139152834,35458712,139115432,35459278</区間物理経路>
</路線>
<距離運賃 乗降距離="10">100</距離運賃>
<距離運賃 乗降距離="20">200</距離運賃>
<距離運賃 乗降距離="30">250</距離運賃>
<特殊料金 適用範囲="特殊手荷物" 名称="自転車">300</特殊料金>
<割引情報 適用範囲="12歳未満" 名称="子供">50%</割引情報>
</事業者>
</公共交通情報XMLサブセット>